

### 放課後等デイサービス評価(事業者向け) 実施結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	57%	0%	43%	・定員数が揃うと全体的に密になり遊びのスペース不足。ストレスへの影響があるのでは。 ・個別対応スペースが少ないように思える。 ・室内だけでなく活動時、庭や散策にて外を利用し、スペースの確保をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか。	57%	43%	0%	・適切であれば、マンツーマン対応も高く一時的に目を瞑らざるえない場面がある。 ・職員の休みが当日出ると、厳しいと感じることがある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	14%	43%	43%	・玄関、車から建物への舗装、トイレ設備、バリアフリーとは程遠い。 ・現状利用者さんが困る状況にはない。 ・石畳など、直してはいるがすぐにガタガタになる。 ・段差が多い。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	43%	43%	0%	・無回答1 ・日を振り返りながら、反省、明日の支援へとつなげる。 ・わからない。 ・個々では伝えていと思う。全体で共有する機会がもっとあってもいいかも。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	71%	29%	0%	・アンケート調査は行っているが、それを全体共有して会議の議題はあげるまでには至っていない。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	71%	29%	0%	・無回答1 ・わからない。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	29%	66%	29%	・無回答1 ・わからない。 ・どこで実施しているかわからない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	57%	43%	0%	・機会はあるが外部研修への参加頻度は少ない。 ・定期的に(月1など)で、あった方が資質の向上になるのでは？
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	0%	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	29%	57%	14%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	43%	43%	14%	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	43%	57%	0%	・色々工夫されているが、職員体制によってマンネリ化になることも。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	43%	57%	0%	・大枠を決め、詳細は利用者の状況に応じて設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	0%	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	71%	29%	0%	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	86%	14%	0%	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	0%		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
適切な 支援の 提供	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	100%	0%	0%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか。	71%	14%	0%	・無回答1 ・わからない。
関係機 関や保 護者 との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。	66%	14%	14%	・無回答1 ・わからない。 ・モニタリングはあるが、サービス担当者会議がない。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	43%	57%	0%	・その時による。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	14%	57%	14%	・無回答1 ・現在医療的ケア児がいないので、よくわからない。 ・ケアの必要な利用者がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	14%	66%	71%	・なかなか情報共有できる場がないのが現状。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	29%	43%	14%	・無回答1 ・わからない。 ・なかなか情報共有できる場がないのが現状。 ・利用者による。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	0%	43%	43%	・無回答1 ・間接的に受けている？ ・なかなか情報共有できる場がないのが現状。 ・そういった機会がない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0%	0%	100%	・交流する場がなかなか見つからない。 ・そういった機会がない。 ・コロナの影響もあるかもしれないが、積極的なかわりはない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	29%	57%	・無回答1 ・わからない。 ・そういった機会がない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	0%	・面談や送迎の際に伝えあっている。 ・連絡帳のやりとりだけでなく、送迎の際などに共有できている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	0%	29%	71%	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	71%	29%	0%	・その場に応じてしている。
	㉑	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	0%	
	㉒	父母の会の活動を支援する、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	0%	57%	43%	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	71%	29%	0%	・子供や保護者に周知し、とは当事者以外にも知らせるということですか？

	チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	ご意見
保護者への説明責任等	③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	71%	29%	0%	
	③⑤ 個人情報に十分注意しているか。	100%	0%	0%	
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	71%	29%	0%	
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	14%	34%	57%	・行事など、施設内で完結されているため、招待など考え方がいいのでは？
非常時の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	71%	29%	0%	
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	71%	29%	0%	・もう少し頻度を高くした方が良いと思う。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	71%	29%	0%	・もう少し頻度を高くした方が良いと思う。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	71%	29%	0%	
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	57%	43%	0%	
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	86%	14%	0%	・毎月共有できている。